

平成28年度 第1回全国健康保険協会三重支部評議会議事録

1. 開催日時 平成28年7月19日 火曜日 午前10時00分～午前11時40分
2. 開催場所 全国健康保険協会三重支部6階会議室
3. 出席評議員 伊藤評議員、倉田評議員、橋本評議員、濱野評議員、松岡評議員、山口評議員（議長）、吉田評議員（五十音順）
4. 事務局 真柄支部長、中井企画総務部長、岡出業務部長、保田企画総務グループ長、西尾業務グループ長、藤田レセプトグループ長、鏡谷保健グループ統括リーダー、山田企画総務グループリーダー
5. 議題 (1) 平成27年度決算について
(2) 平成27年度三重支部事業結果報告について
(3) ジェネリック医薬品推進状況について
6. 資料 【資料1】平成27年度全国健康保険協会決算について
【資料2】平成27年度三重支部事業結果報告
【資料3】ジェネリック医薬品推進状況
7. 質疑応答 下記のとおり

議題1. 平成27年度決算について

【評議員】この決算は非常に良い決算と思うが、赤字体質には変わりがないとのことで、その差異について如何でしょうか。

【事務局】資料の28ページをご覧くださいますと、決算報告書にある当初予算額と決算額につきまして、収入では予算との差額が30億円のプラス、支出では予算との差額が特に保険給付費では1,451億円のプラスとなっております。平成28年度の保険料率を議論いただいたときにも、準備金残高が1兆円超なので取り崩すかどうか、保険料率を据え置くか引き下げるのか議論の中で保険料率を据え置いたことや、資料の5,6ページの直近の3年間の収入の伸び率と支出特に保険給付費の伸び率の差額が、平成25年度で0.1パーセント、平成26年度で0.3パーセント、平成27年度で2.3パーセント保険給付費の伸び率のほうが高いことから見ても赤字体質に変わりはありません。また、インフルエンザの流行などの外部要因も概ね例年どおりでこの決算になったものであり、今までの傾向から見ても体力はまだまだ弱いと考えております。

【評議員】被保険者の増減の見込みはどうか。

【事務局】実際には増えていますが、三重支部単体で申し上げますと、全国の伸び率に比べ

少し低い状況です。医療費の伸び率は全国に比べ高い状況にあります。

【評 議 員】1人当たり医療費の伸び4.4パーセントと高い値となっておりますが、これは医療の高度化によるものでしょうか。

【事 務 局】実際にまだ正確な医療費の分析は行われていませんが、昨年5月に抗ウイルス剤で高額なものが保険適用されている影響も出ています。

【評 議 員】医師からも警笛がならされていますよね。肺がんの抗がん剤2回で100万円でしたでしょうか。

【事 務 局】3か月投与すると500万円程度となります。

【評 議 員】インフルエンザのワクチンを何千万人分用意した分を実際は使用しなかったのはどこが損をしているのか。

【事 務 局】直接的には協会けんぽが負担することありません。

【評 議 員】財政特例措置期間は平成26年度で切れていますか。

【事 務 局】皆様にもご尽力いただきました国への要請活動を行いまして、法改正が行われ、国庫補助率16.4パーセントが当分の間措置されました。よって財政特例措置期間は平成26年度末で終了となります。

【評 議 員】準備金の運用はしていますか。

【事 務 局】運用はしていません。

【評 議 員】平成27年度の保険給付費の伸び率が倍以上となっておりますが、今後もさらに増えるのでしょうか。

【事 務 局】加入者が増えたため医療費が増えたのか、同じ方で医療費が増えているのか、1人当たりの指数に換算して検証してみないとわからないところであります。

【評 議 員】ジェネリック医薬品使用促進などいろんな活動をしていただいておりますが、効果としてどのぐらいありますか。

【事 務 局】効果ができるように日々活動を行っているのですが、まだまだ事業主の方、加入者の方の末端まで行き渡っていないことを反省しなくてはいけないと思っています。

【評 議 員】保険給付費が伸びたのは予防や健診が行き渡ってきたことに関連していますか。

【事 務 局】特に健診は受診率が上がれば一時的に医療費が上がると言われていますが、そこまで健診受診率が急激に上がっていると言われると、まだまだ健診受診率が低いところもあります。

議題2. 平成27年度三重支部事業結果報告について

【評 議 員】窓口での接客数はどれくらいありますか。また、1人当たりの接客時間はどれくらい要しますか。

【事 務 局】三重支部で1日平均30～35人、四日市で1日平均25人です。1人当たりの接客時間は非常にバラツキがありますが10分～15分程度です。

- 【評 議 員】 今後、四日市年金事務所以外での窓口サービスの拡大はありますか
- 【事 務 局】 協会設立時にサービス維持の観点から県内5年金事務所内に出張窓口がありましたが、その後本部の意向と三重支部の方針により郵送化による処理をする変更したことにより、尾鷲・松阪を閉鎖し、その後伊勢・津を閉鎖した経緯からすると、年金事務所に窓口を新設することは今の状況ではありません。
- 【評 議 員】 四日市で1人当たり1日25名、1人当たり10分～15分来客があるとする6時間以上の対応となり相応のニーズがあると思われます。
- 【事 務 局】 全体的な協会の流れでは、年金事務所に配置する窓口を減らす方向であります。四日市については企業数も多く今後とも年金事務所と調整しながら、継続して窓口を配置したいと考えております。
- 【評 議 員】 年金事務所窓口を減らす方向であるならば、電話対応サービスの質的向上も図っていかないといけない。郵送のみではすべてを対応できないと考えます。
- 【評 議 員】 資料6ページの被扶養者の資格再確認業務は、電話による提出勸奨業務を行って、85.92%の提出率でありますか。
- 【事 務 局】 電話又は文書による勸奨業務を行っての結果であります。
- 【評 議 員】 今後、提出率の向上させるのであれば、訪問依頼をするなど何か新しい取り組みを行わないといけないと思います。
- 【評 議 員】 傷病手当金の面談件数とありますが、誰に対して面談されているのですか。
- 【事 務 局】 休業されているご本人です。自宅での療養状況を確認させてもらっています。
- 【評 議 員】 メンタルの病気が増えているなかで、面談することが難しいではありませんか。
- 【事 務 局】 面談することによって症状が悪化することがあるので、本人の日常生活状況を書面で確認したうえで実施することにしていきます。
- 【評 議 員】 立ち入り検査はどこに対して立ち入りするのか。
- 【事 務 局】 給付の申請に疑義があったものに対して、年金事務所と合同で事業所に立ち入りいたします。
- 【評 議 員】 債権の回収について、外部業者に委託されているのですか。
- 【事 務 局】 自社内で1名担当を配置しています。
- 【評 議 員】 資料25ページにある健康保険委員に交代・退任の様式をご送付いただきましたが、新任の様式も挿入していただきますか。
- 【事 務 局】 了解いたしました。
- 【評 議 員】 資料12ページの年間1,080件とあるが、全体の債権数は何件あるのか。

【事務局】平成27年度の債権総数は約1,800件です。

【評議員】弁護士による業務とはどのようなものですか。

【事務局】弁護士による法的な手続きをしていただく、または弁護士名の記載のある催告文書を送付していただく内容です。

議題3. ジェネリック医薬品推進状況について

【評議員】お薬手帳の番号でどこ医療機関にかかってどのような処方を受けているかわかるらしいですね。

【評議員】お薬手帳のデータは薬局内で登録しているのですか。

【事務局】毎回同じ薬局に行かれると薬局での登録があると思いますが、違う薬局で行かれる場合には処方をお薬手帳に貼り付けていただく必要があります。

【評議員】沖縄支部と三重支部の差は何になりますか。その分析に対して三重支部で取り組めることがあると思われま。

【事務局】各都道府県間の差について、明確にわかりかねますが、沖縄県の所得水準も一因であると言われてい。